



LIXIL

インターフェイスユニット接続ガイド

- この説明書は、必ず施工される方にお渡しく下さい。
- 商品の詳しい説明については、本体に同梱されている『説明書』をご覧ください。

■施工される方へのお願い

- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

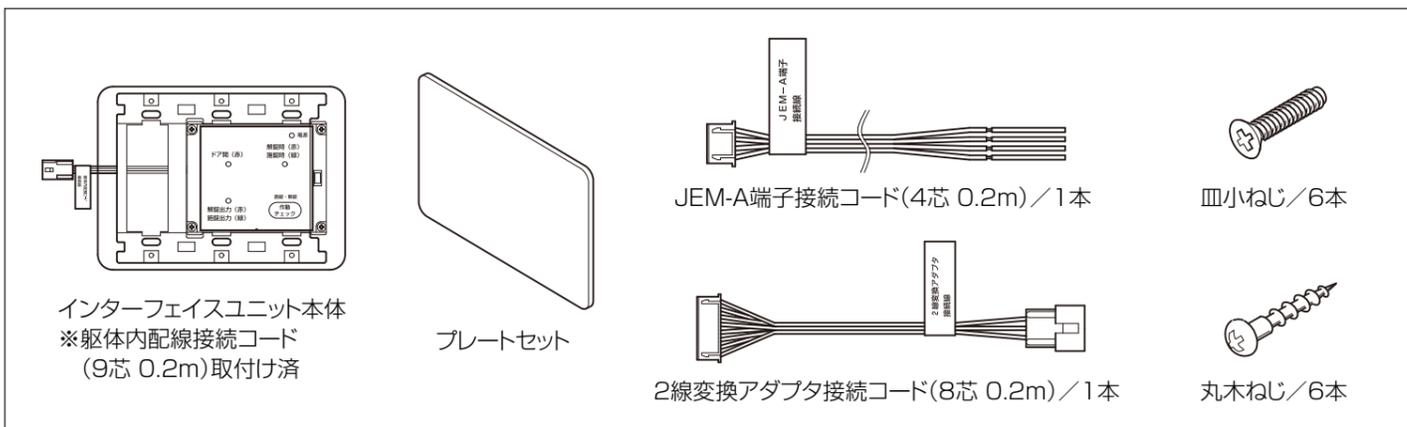
▲注意 …施工を誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

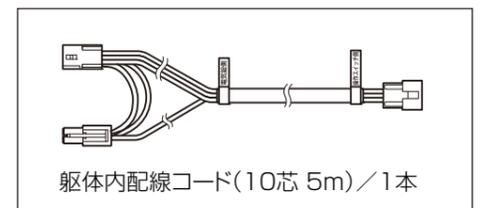
- 交流100Vを機器本体に直接接続する(タッチ/ノータッチ切替キーセット)配線・取付け・結線は、電気工事士の資格が必要です。必ず電気工事店さまにご依頼ください。
- アース端子に、アース(D種接地)工事を必ず実施してください。アース工事されていないと、外部からの落雷の影響で機器が破損したり、外部および機器間のノイズにより誤作動の原因となります。

■部品明細

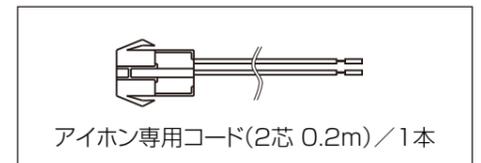
■インターフェイスユニット



■躯体内配線コード

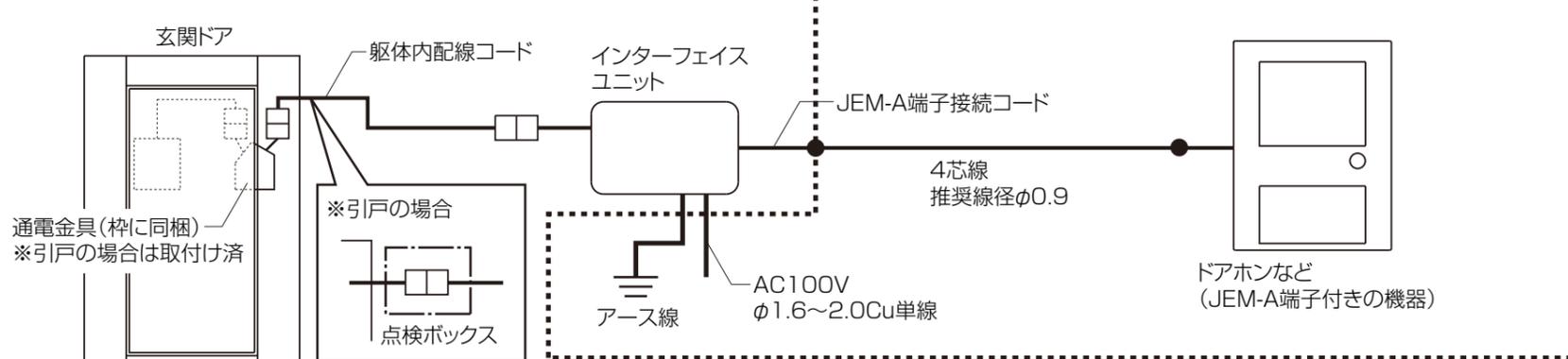


■アイホン専用コード

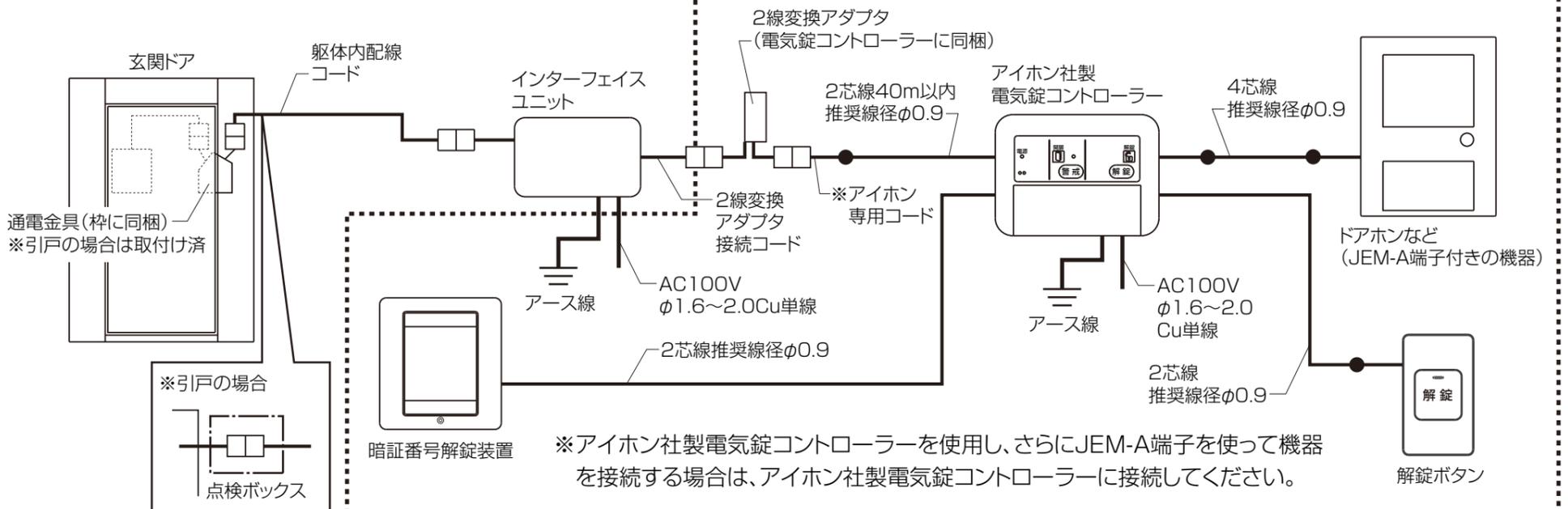


■接続例

■JEM-A 標準 HA 端子を利用して機器を接続する場合



■アイホン社製電気錠コントローラーを接続する場合



※囲いの中の商品、配線は全て現場手配(選択品)になります。(上図と現物は異なる場合があります。)

※他社品を接続する場合は、必ず接続する機器の説明書を確認してください。

※ JEM-A 端子を利用して接続できる機器は、JEM-A 標準 HA 対応の電気錠システムと接続できるもののみになります。

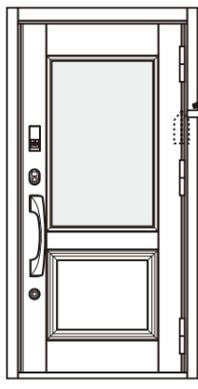
※アイホン社製電気錠コントローラーをご使用の場合、2線化変換アダプタの接続には、アイホン専用コード(インターフェイスユニットセットに同梱)を使用してください。

※引戸の場合)施工後の点検、確認ができるように点検ボックス(現場手配品)を設けてコネクタ接続部が直接見えるようにしてください。

■ 躯体内部配線コードの接続

■ 開き戸の場合

※配線の引出し位置や木枠の配線引出し躯体は、通電金具に同梱されている説明書を参照してください。

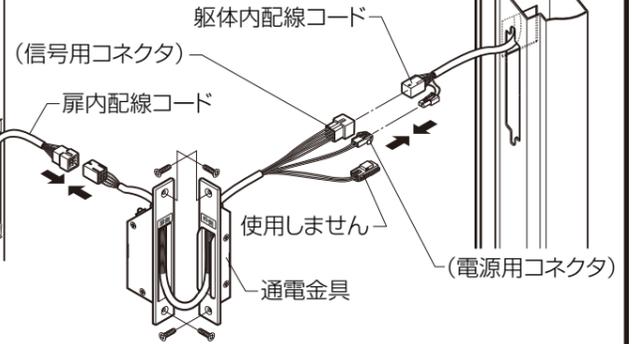


躯体内部配線コード
インターフェイスユニットへ

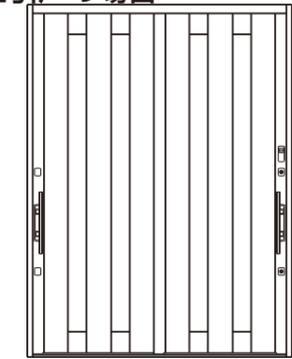
●ドア枠を躯体に取付ける前に、配線を通してください。



●施工後に接続個所のコネクタが点検できるように、躯体内部配線はドア枠を通して通電金具と接続してください。
※コネクタの接続を躯体の中で行うと、意図せず配線を引張りコネクタの接触不良が発生した場合、壁を壊さないと点検することができなくなります。

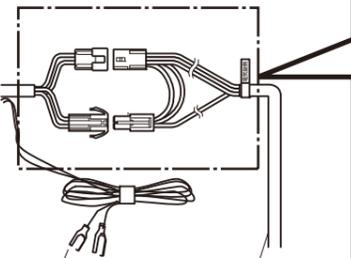


■ 引戸の場合



※配線の引出し位置や木枠の配線引出し加工は、枠の取付け説明書を参照してください。

点検ボックス(現場手配品)
(JIS2個用スイッチボックス)

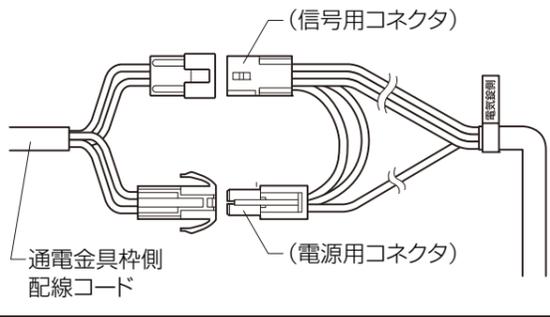


躯体内部配線コード
インターフェイスユニットへ

リニア用起動線(白、白黒色)
※リニアスライド(自動扉)仕様以外は使いません。

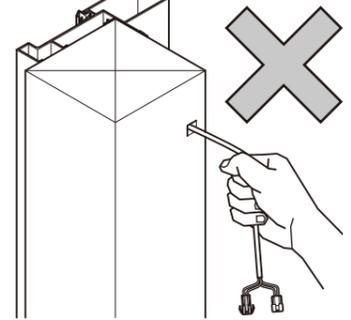
【点検ボックス内】

●施工後の点検、確認ができるように点検ボックスを設けて、コネクタ接続部が見えるようにしてください。



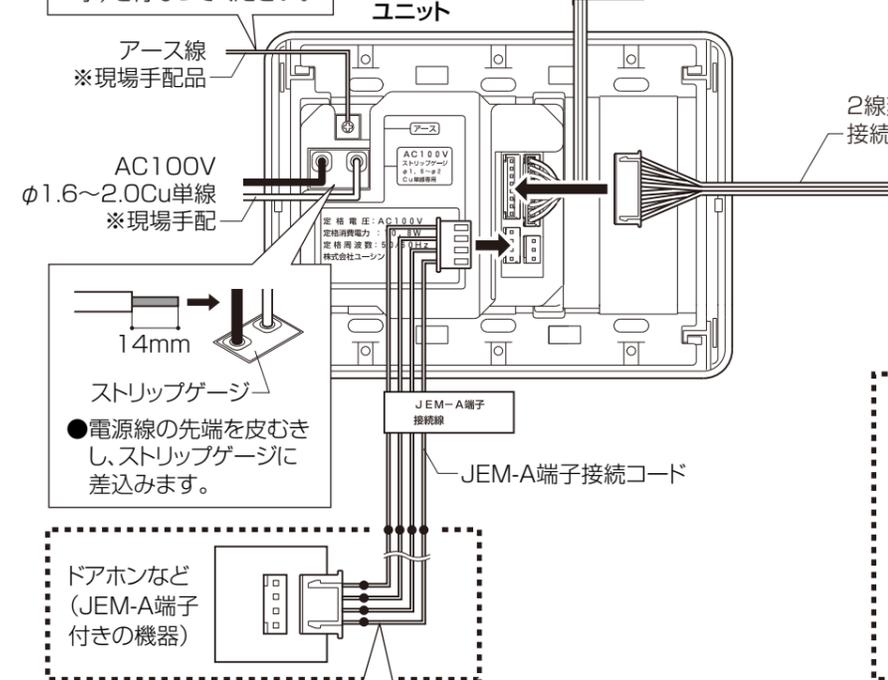
お願い

●通電金具枠側配線コードを枠外から無理に引張り出したりしないでください。部品の故障やコネクタの接触不良が起きたり、部品の交換ができなくなるおそれがあります。



■ 接続方法

●D種接地工事(アース工事)を行なってください。



アース線
※現場手配品

AC100V
φ1.6~2.0Cu単線
※現場手配

14mm
ストリップゲージ
●電源線の先端を皮むきし、ストリップゲージに差込みます。

ドアホンなど
(JEM-A端子付きの機器)

2線変換アダプタ
接続コード

2線変換アダプタ
接続線

2線変換アダプタ
(電気錠コントローラーに同梱)

使用しません

アイホン専用コード(インターフェイスユニットセットに同梱)

暗証解錠装置へ

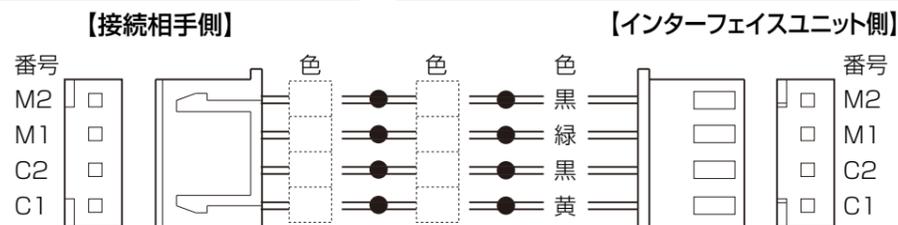
増設解錠ボタンへ

●2線変換アダプタはコネクタ接続後、インターフェイスユニット横のスペースに取付けてください。

お願い

桃 赤 1
桃 紫 茶 2
R1

●アイホン専用コードを使用し、赤色線が1番、茶色線が2番になるように配線の接続を行ってください。配線の接続を間違えると正常に動作しません。

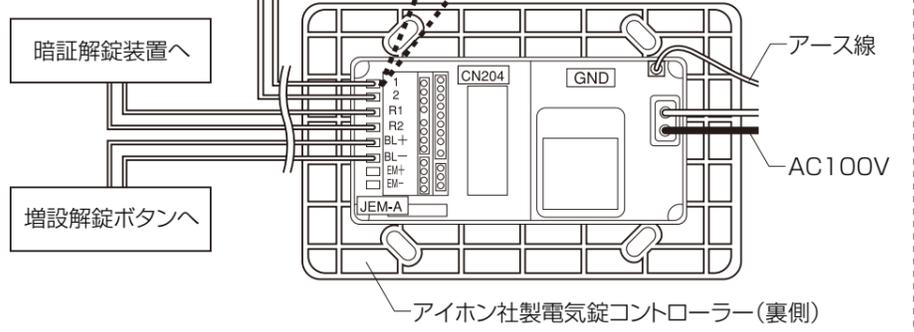


●JEM-A端子の配線接続は、相手側器のピン番号と合わせて接続してください。
●相手側器のJEM-Aコネクタと配線の色が合わない場合があります。
※接続前に本図の「色」欄に配線色を記入して間違いのないように接続してください。

※ 囲いの中の商品、配線は全て現場手配(選択品)になります。

※他社品を接続する場合は、必ず接続する機器の説明書を確認してください。

※配線上の黒丸[●]は配線接続個所です。圧着端子を使用するか、半田付け後、ビニールテープを巻き短絡防止をしてください。



※アイホン社製電気錠コントローラーを使用し、さらにJEM-A端子を使って機器を接続する場合は、アイホン社製電気錠コントローラーに接続してください。

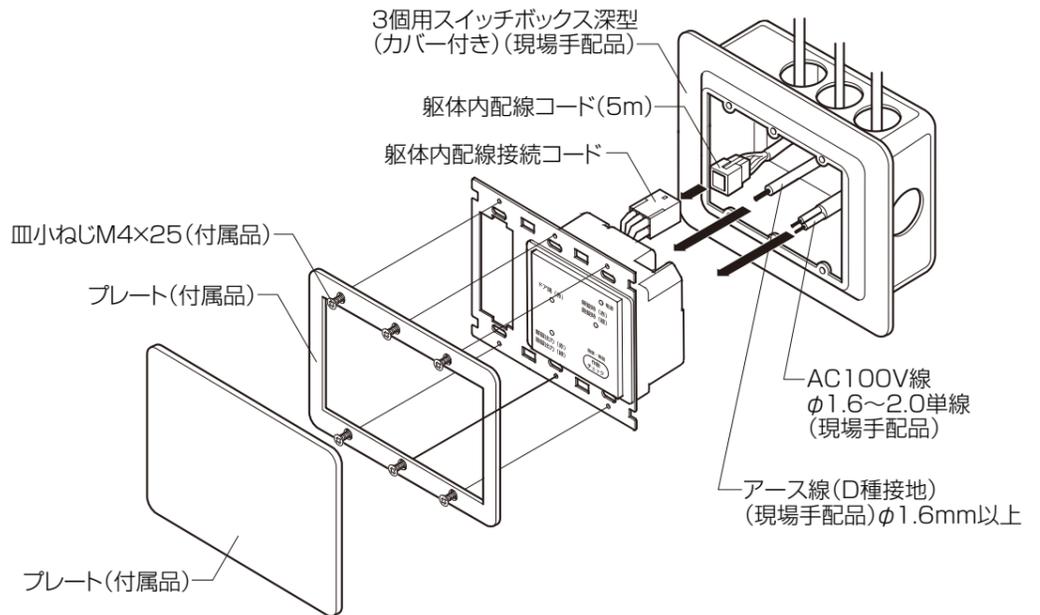
■インターフェイスユニット取付け方法

■取付け位置

- インターフェイスユニットは、添付の配線コード(5m)が届く範囲の平坦な壁面に取付け、プレートの開閉が可能で操作、点検ができるようにしてください。
- 屋外や水のかかる場所には取付けないでください。又高温、多湿、砂ボコリ、腐食性ガス、振動、衝撃などの環境も避けて取付けてください。
- 本機1個取付ける場合、3 個用スイッチボックス深型(カバー付き)をご使用ください。(別途市販品)

●お願い

- アース(D種接地)工事は必ず実施してください。されていない場合、落雷の影響で機器が破損したり、外部および機器間のノイズにより誤作動の原因となります。



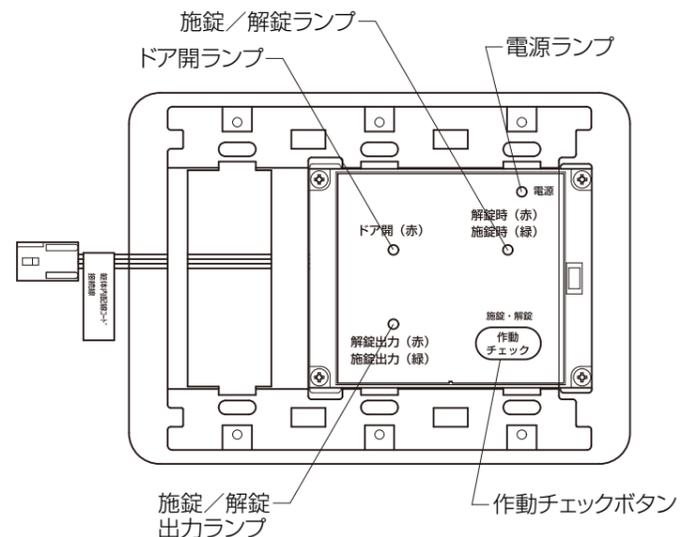
■施工後の確認

- 施工完了後(配線コードの結線、部品の取付け、建付け調整完了後)にインターフェイスユニットを使っての作動チェックをする事ができます。
- 専用リモコンやその他機器での操作方法は、各取扱い説明書を確認してください。なお、それらの取扱い説明書はお施主さまに渡しますので、汚したり破損しないように注意してください。

■作動チェックをする前に

- ①サムターンを手で回して施錠がスムーズにできるか確認します。
※引掛りがあったり操作が重いなどの場合は、各取付け・施工説明書を確認して建付け調整を行ってください。
- ②扉(障子)を閉めて、サムターン(サムターンツマミ)を上下とも施錠状態にします。

名称	表示内容	お知らせ内容
■電源ランプ	緑色点灯	・AC100Vの電源が接続されています。
	消灯	・AC100Vの電源が接続されていません。
■施錠/解錠ランプ	緑色点灯	・施錠完了後60秒間緑色で点灯します。
	赤色点灯	・解錠完了後60秒間赤色で点灯します。
	消灯	・施錠(解錠)完了後60秒以上経過しています。
■ドア開ランプ	赤色点灯	・扉(障子)を開いている時は赤色で点灯します。
	消灯	・扉(障子)が閉まっている時は消灯します。
■施錠/解錠出力ランプ	緑色点灯	・インターフェイスユニットが扉(障子)へ施錠信号を出した時に1秒間緑色に点灯します。
	赤色点灯	・インターフェイスユニットが扉(障子)へ解錠信号を出した時に1秒間赤色に点灯します。
■作動チェックボタン	—	・ボタンを押すとインターフェイスユニットが解錠時には施錠、施錠時には解錠の信号を扉(障子)へ出します。



- ※作動チェックボタンを押して解錠させた時は、扉(障子)開閉後、又は閉状態のまま30秒経過したときの自動施錠はしません。
- ※インターフェイスユニットの表示内容とお知らせ内容が違う場合は、下記、『■故障かな…と思った時に』を参考に対処を行ってください。

■故障かな…と思った時に

■インターフェイスユニットからの操作で作動チェックボタンを押しても作動しない場合

確認ポイント	考えられる原因	対策
電源ランプが消灯している。	YES → 電源(AC100V)が接続されていません。	電源を正しく接続し直してください。
ドア開ランプが点灯していて扉(障子)を閉めても消灯しない。施錠/解錠ランプが消灯していて手で施錠しても点灯しない。	YES → インターフェイスユニットから扉(障子)までの間の配線コードで正しくコネクタ接続されていない箇所があります。 電源線(灰色の配線)の断線、接触不良が考えられます。	コネクタ接続箇所は3~4箇所ありますので、不良箇所を特定して接続し直してください。 不良箇所を特定して接続し直してください。
ドア開ランプが点灯していて扉(障子)を閉めても消灯しない。施錠/解錠ランプは正常に点灯している。	YES → マグネットの位置がずれている【開き戸のみ】 YES → 閉扉信号線(白色の配線)の断線、接触不良が考えられます。	施工説明書を参照し、マグネット位置の調整などの建付け調整を行ってください。 不良箇所を特定し、接続し直してください。
各表示ランプは正常に点灯、消灯しているが作動チェックボタンで操作できない。	YES → モーター駆動信号線(青、茶色の配線)の断線、接触不良が考えられます。	不良箇所を特定し、接続し直してください。
扉(障子)からエラー音(ピ音)が40回または20回鳴っている。	YES → 建付けが悪く、サムターンが引掛る場合があります。 YES → サムターンなどの部品の取付けや、配線の接続が正しくありません。	施工説明書を参照して、建付け調整を再度行ってください。 施工説明書を参照して、部品の取付けをし直してください。

※作動チェックボタンを押しても作動しない場合は、専用リモコンを使って操作を行ってください。扉や障子に電源が供給されていれば正常に動作しますので原因箇所を特定しやすくなります。

■ JEM-A標準HA端子で接続した機器からの操作ができない場合(ただしインターフェイスユニットでの操作では問題なく操作できること)

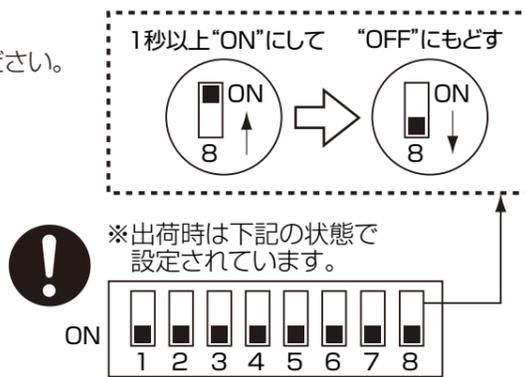
- ※配線の接続間違いや断線の可能性がありますので、裏面の『■JEM-A端子について』を参照し、不良箇所を特定して接続し直してください。
- ※機器によっては初期設定が必要になる場合もありますので、接続された機器の説明書をご確認ください。

■2線変換アダプタ接続コードで接続したアイホン社製電気錠コントローラから操作ができない場合
(ただしインターフェイスユニットでの操作では問題なく操作できること)

確認ポイント	考えられる原因	対策
アイホン社製電気錠コントローラのドア開、解錠表示灯が点灯状態のまま消灯しない。	YES → インターフェイスユニットと電気錠コントローラを接続している配線(2線変換アダプタ含む)の断線・接触不良が考えられます。	不良箇所を特定して接続し直してください。
アイホン社製電気錠コントローラの各表示灯は正常に点灯・消灯しているが解錠ボタンを押しても解錠しない。もしくは施錠はするが施錠するまで時間がかかる。	YES → アイホン社製電気錠コントローラでリセットを行っていません。	下の手順および電気錠コントローラに同梱されている説明書を参照してリセットを実施してください。リセットを行っても復帰しない場合は、電気錠コントローラに接続している配線を下図の通り入れ替えてください。

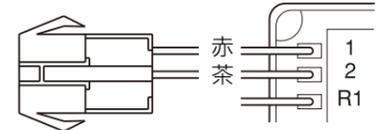
●リセット手順

- ①接続完了後、扉(障子)を閉め施錠した状態で電源スイッチを入れてください。
 - ②設定スイッチ8を1秒以上“ON”にしてから“OFF”にもどします。
 - ③メインコントローラの解錠ボタンを押してください。
 - ④扉(障子)の動きは『解錠 → 開扉(リニア引戸の場合は自動開扉) → 閉扉(リニア引戸の場合は自動閉扉) → 自動施錠』となります。ここまででリセット完了です。
- ※“ON”の状態にしたままでは使用できません。
※配線を接続し直したり部品を交換した場合は、必ずリセットを実施してください。



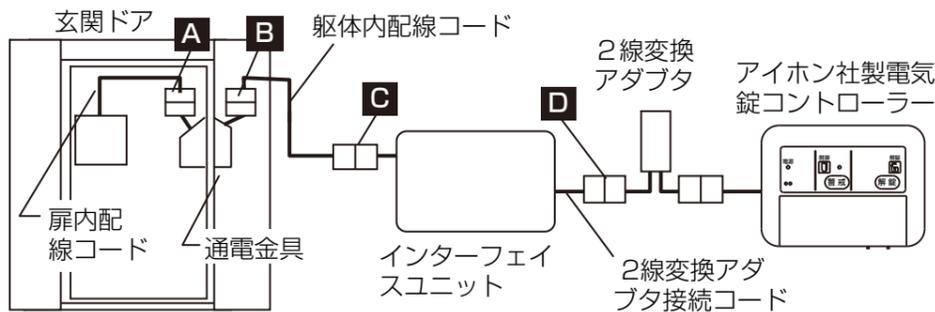
●アイホン社製コントローラと2線変換アダプタの接続について

・専用コードを使用し、赤色線を1番に茶色の線を2番に差込んでください。
※配線の接続を間違えると正常に動作しません。



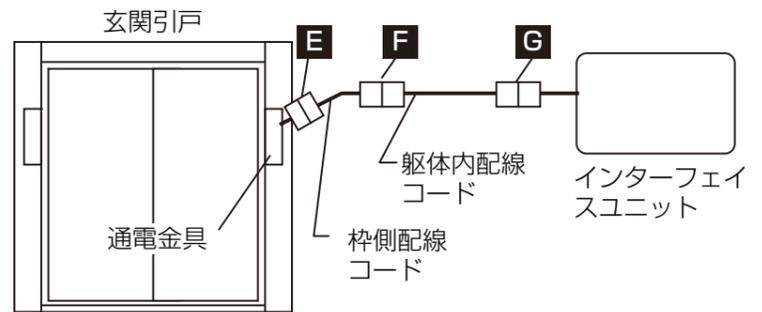
■各種配線の色別信号内容

■開き戸の場合



扉内配線コード	A 通電金具	B 躯体内配線コード	C 躯体内配線接続コード	インターフェイスユニット	D 2線変換アダプタ接続コード
エント電源(+12V)	⑥ 灰	① 灰	① 灰		
GND/COM	③ 緑	② 緑	② 緑		
モーター駆動(施+,解-)	① 青	① 青	① 青	① 青	① 青
モーター駆動(施-,解+)	② 茶	② 茶	② 茶	② 茶	② 茶
扉開閉SW	④ 白	④ 白	④ 白	④ 白	④ 白
警報出力A	⑤ 橙	⑤ 橙	⑤ 橙		⑤ 橙
警報出力B	⑦ 黒	⑦ 黒	⑦ 黒		⑦ 黒
解錠SW	⑧ 黄	⑧ 黄	⑧ 黄	⑧ 黄	⑧ 黄
施錠SW	⑨ 赤	⑨ 赤	⑨ 赤	⑨ 赤	⑨ 赤
		③ アース	③ 紫		③ 紫
		④ 白	④ 白	④ 白	④ 白
		⑤ 緑	⑤ 緑		⑤ 緑
		⑥ 空き	⑥ 空き		⑥ 空き
		⑦ 緑	⑦ 緑		⑦ 黒
		⑧ 黄	⑧ 黄		⑧ 黄
		⑨ 赤	⑨ 赤		⑨ 赤
			① 黒		
			② 橙		

■引戸の場合

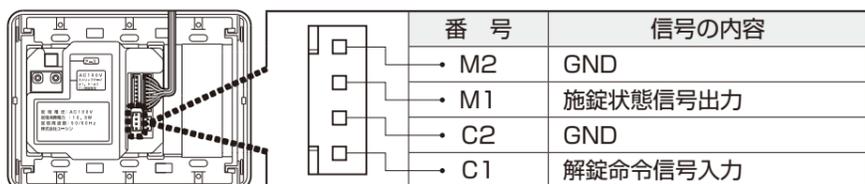


通電金具	E 枠側配線コード	F 躯体内配線コード	G 躯体内配線接続コード	インターフェイスユニット
エント電源(+12V)	① 灰	① 灰	① 灰	
GND/COM	② 緑	② 緑	② 緑	
モーター駆動(施+,解-)	③ 青	③ 青	③ 青	③ 青
モーター駆動(施-,解+)	④ 茶	④ 茶	④ 茶	④ 茶
扉開閉SW	⑤ 紫	⑤ 紫	⑤ 紫	⑤ 紫
扉開閉COM	⑥ 白	⑥ 白	⑥ 白	⑥ 白
解錠COM	⑧ 黒	⑧ 黒	⑧ 黒	⑧ 黒
解錠SW	⑨ 黄	⑨ 黄	⑨ 黄	⑨ 黄
施錠SW	⑩ 赤	⑩ 赤	⑩ 赤	⑩ 赤
		① 灰	① 灰	
		② 緑	② 緑	
		③ 青	③ 青	③ 青
		④ 茶	④ 茶	④ 茶
		⑤ 紫	⑤ 紫	⑤ 紫
		⑥ 白	⑥ 白	⑥ 白
		⑦ 緑	⑦ 緑	
		⑧ 黒	⑧ 黒	
		⑨ 黄	⑨ 黄	⑨ 黄
		⑩ 赤	⑩ 赤	⑩ 赤
			① 黒	
			② 橙	

■JEM-A 端子について

●インターフェイスユニットは JEM-A 端子を装備しており、JEM-A 標準 HA 対応の電気錠システムと接続できる機器をつなげることで接続した機器から解錠/施錠の遠隔操作ができます。この JEM-A 端子の詳細については以下の通りになります。作動、接続確認時の参考にしてください。

●インターフェイスユニットJEM-A 端子



- ・施錠時、ピンM1が HIGH(最大 12V / 12mA 出力)
- ・解錠時、ピンM1が LOW(約 0V)
- ・ピン C1-2(GND)無電圧 a 接点入力(短絡)で解錠
- ※ JEM-A 端子で接続した機器からの解錠後、扉(障子)の開閉を行うと自動施錠します。又、30 秒間扉(障子)の開閉を行わなかった場合も自動施錠します。この間は JEM-A 端子で接続した機器からの施錠はできません。